

*****2008.5.20*****

CGL NEWS III Vol.1

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green/>

『CGL NEWS III』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 2006年度温室効果ガス排出量(確定値)を公表 (環境省)
2. 国土交通白書2008で地球温暖化がテーマに(国土交通省)
3. <6月6日開催>第2期環境会議 委員会活動 成果発表会のご案内
4. <コラム>「省エネ計画の内容は？」 環境会議ホームページに掲載

★

2006年度温室効果ガス排出量(確定値)を公表 (環境省)

★

環境省は、5月16日に、2006年度の温室効果ガス排出量の確定値を公表しました。

(主な概要)

- ・総排出量については、13億4000万トンで、京都議定書の基準年(1990年)比で約6.2%増(2005年度と比較すると約1.3%減)
- ・運輸部門のエネルギー起源CO2排出量については、2億5400万トンで、1990年比で約16.7%増(2005年度と比較すると約1.2%減)

詳細は、下記環境省ホームページをご参照下さい。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9704>

★

国土交通白書2008で地球温暖化がテーマに

★

国土交通白書2008が5月9日に閣議決定され、同日公表されました。

本白書では、「地球温暖化対策に向けた国土交通行政の展開」をテーマとして取り上げております。運輸分野についても、①自家用乗用車、②交通流、③公共交通機関、④物流の観点からCO2排出の動向と削減に向けた課題について、グラフ等を用いて分かり易く整理しております。

また、国土交通省が昨年実施した意識調査の結果として、下記が紹介されておりました。

- ・地球温暖化全般に対する意識が高い一方で、くらしに身近な商品についてその輸送手段によるCO2排出量の違いが消費者に広く認知されているわけではない
- ・輸送手段の違いによる環境影響がわかった場合でも「輸送手段にかかわらず、価格が安く、品切れの頻度が少ない商品を購入」との回答が最も多かったが、「品切れが少なければ」あるいは「価格が安ければ」といった条件付も含めると「環境にやさしい輸送手段を利用した商品を購入したい」という回答が

約半数を占める。

<国土交通白書2008(平成19年度国土交通白書) PDF版>

<http://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/hakusho/h20/pdfindex.html>

* 上記運輸分野における温暖化に関する記載は、

第1部 第2章の冒頭分からP19(ページ数では37)にあります。

* 物流に関連する行政動向としては、第2部の第5、6、7章にも記載がございます。

★

<6月6日開催>第2期環境会議委員会活動 成果発表会のご案内

★

ロジスティクス環境会議では、このたび、第2期環境会議の活動成果をご紹介することにより、第2、3期メンバー企業等の皆様の環境負荷低減活動の一助としていただくとともに、環境会議の活動に対して理解を深めていただくことを目的に、本発表会を開催いたします。

定員近くまでお申込みいただいておりますので、参加をご希望の方は早めにお申込ください。

【日 時】2008年6月6日(金) 13:20~16:55

【会 場】人事労務会館 3F 大会議室
東京都品川区大崎2-4-3

【参加対象】

- ・環境会議第2、3期登録メンバー企業の方
- ・環境会議への参加を検討されている企業の方

【参加料金】

無 料

【参加定員】

90名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

【詳細プログラム、申込方法等はこちら】

<http://www.logistics.or.jp/green/info/pdf/080606.pdf>

★

<コラム> 省エネ計画の内容は？

★

「CGLNEWSⅡ VOL32」で標記コラムをご紹介いたしましたが、このたび、PDFファイルに再整理したものを、環境会議ホームページに掲載いたしましたので、ぜひご参照ください。

<コラムの概要>

改正省エネ法が施行されて2年。特定荷主、特定輸送事業者の省エネ責任者の方や担当部署の方は、6月末が提出期限となる省エネ計画の策定等に頭を悩まされている頃ではないでしょうか。

そこで、「ロジスティクス環境会議」で昨年度実施した「定期報告書、計画書の集計・分析結果」の中から省エネ計画に係る部分をご紹介します。

<全文はこちら>

<http://www.logistics.or.jp/green/info/pdf/column080514.pdf>

(PDF210KB)

<文書内に出てくるリンク>

・「グリーンロジスティクスガイド」のP2, 3の図表参照

http://www.logistics.or.jp/green/report/pdf/08greenguide_2.pdf

(PDF505KB)

・CO2削減推進委員会 活動成果報告書 第4章 定期報告書、計画書調査

http://www.logistics.or.jp/green/report/pdf/07co2_4.pdf

(PDF652KB)

・第4期グリーンロジスティクスエキスパート講座の概要

<http://www.logistics.or.jp/green/info/gle4.html>

*****CGLNEWS Ⅲ 配信について*****

■本メールは第3期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)

■発信元: 社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は: cgl@logistics.or.jp

(C)CGL NEWS All Rights Reserved.
